

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 2 年度第 5 回 富士見市市民参加及び協働推進委員会 議事録</p>						
日 時	令和 3 年 3 月 9 日 (火)		開会	午後 6 時 0 0 分		
			閉会	午後 7 時 1 0 分		
場 所	富士見市役所 1 階 全員協議会室					
出席者	委 員	松島委員長	朝賀副委員長	長ヶ原委員	高野委員	鈴山(美)委員
		○	○	○	○	○
		東海林委員	鈴山(将)委員	桑原委員	小森委員	平木委員
		○	○	○	○	○
事務局	協働推進課 荒田課長、長根副課長、赤田主査、大木主事補					
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者なし)					
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 令和 2 年度審議会等設置状況調査結果報告</p> <p>(2) 令和 3 年度公募委員募集・パブリックコメント実施予定報告</p> <p>(3) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて</p> <p>(4) 令和 3 年度スケジュール (案) について</p> <p>(5) その他</p> <p>4 閉会</p>					

議 事 内 容

荒田課長	1 開 会 開会あいさつ
委員長	2 委員長あいさつ あいさつ
	3 議 題 富士見市市民参加及び協働推進委員会条例第6条第1項の定めにより、松島委員長が議長となり、議事を進行した。
	(1) 令和2年度審議会等設置状況調査結果報告
	資料1 審議会等の委員比率について（令和2年10月1日現在）
事務局	資料に基づき説明。今後も女性委員の選任に努めるよう、各所属へ働きかけていく。
委 員	<質疑・意見> 会議の公開と女性委員の割合関係において、会議を公開している審議会の女性委員の割合は32.6%、会議を非公開としている審議会の女性委員の割合は29.5%とあるが、どのような算出方法か。
事務局	会議の公開・非公開別に、それぞれの全委員数の内、女性委員の人数を算出したものである。
	(2) 令和3年度公募委員募集・パブリックコメント実施予定報告
	資料2 令和3年度審議会等委員公募予定
	資料3 令和3年度パブリックコメント募集予定
事務局	資料に基づき説明。担当課名は令和3年4月の組織改正後の新担当課名で掲載している。なお、募集時期や案件名等については、変更になる場合がある。
委 員	<質疑・意見> 資料2において、各審議会等の募集人数は、前回の募集人数と比べて変更はあるのか。
事務局	おおむね変更はない。
委 員	公募委員の選考はどのように行われているのか。たとえば、女性と男性が応募した場合、女性を優先して委員に決定されるのか。

事務局	<p>各審議会等において、選考基準にもとづき、応募動機や、居住地・年齢構成・性別等に偏りのないよう選考がされているため、必ずしも女性を優先して委員に決定されるのではない。</p> <p>(3) 富士見市協働事業提案制度の見直しについて</p> <p>当日資料 富士見市協働事業提案制度の改正に向けた提言書(案)</p>
事務局	<p>資料に基づき説明。</p>
議長	<p><質疑・意見></p> <p>2ページの「2 募集する提案の事業区分」において、「①」を2回使用しているため、訂正が必要である。</p>
事務局	<p>「②テーマ設定型協働事業(現行：行政提案型協働事業)」と訂正させていただきます。</p>
委員	<p>14ページの「②今後考えられる周知方法」にある、「⑤市内各駅へのポスター掲示」は、有料で掲示していくのか。</p>
事務局	<p>無料掲載での協力を各駅へ働きかけていきたい。</p>
委員	<p>アイデア提案として登録した後の流れはどのようになるのか。</p>
事務局	<p>市ホームページや提案事業の募集要領へ登録されたアイデアを掲載し、周知していく。</p>
委員	<p>新たな提案者として期待している大学生は、大学やゼミ単位で想定しているのか。それとも、任意で結成された3人以上の大学生も対象として想定しているのか。</p>
事務局	<p>大学やゼミ単位に限らず、任意で活動されている大学生のグループも対象として考えている。</p>
委員	<p>富士見市商工会青年部にも、この制度での提案について働きかけていくのが望ましいと思うが、提言書に追加で記載できないか。</p>
委員	<p>14ページの「②今後考えられる周知方法」に追加すればよい。</p>
事務局	<p>14ページの「②今後考えられる周知方法」にある「④情報提供する団体の検討」の後に「(富士見市商工会青年部等)」と追加させていただきます。</p>

議 長	<p>委員より意見のあった次の2点を訂正することで提言書（案）の承認を求めたところ、委員一同より承認が得られた。 本委員会からの提言書として市長へ3月29日（月）に提出予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 ページ 2 募集する提案の事業区分 訂正前：①テーマ設定型協働事業（現行：行政提案型協働事業） 訂正後：②テーマ設定型協働事業（現行：行政提案型協働事業） ・ 14 ページ ②今後考えられる周知方法 訂正前：④情報提供する団体の検討 訂正後：④情報提供する団体の検討（富士見市商工会青年部等） <p>（4）令和3年度スケジュール（案）について 資料4 令和3年度市民参加及び協働推進に関するスケジュール（案）</p>
事務局	<p>資料に基づき説明。</p> <p><質疑・意見> なし</p>
委 員	<p>（5）その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協働事業提案制度の周知について 採択協働事業「座敷ぼうき製作技能伝承者の育成事業」では、事業完了後も、引き続きパンフレットやメディアで平成29年度採択協働事業であることをPRしている。他の団体等でも周知に協力してもらえるようになるとうい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度第1回推進委員会 日時：令和3年5月12日（水）午後7時～ 場所：富士見市役所1階 全員協議会室 <p>4 閉 会</p>